

# ROAD TO PARIS

2024パリ五輪に向けての  
インテグリティ・ガイド



 [aiu\\_athletics](https://www.instagram.com/aiu_athletics)

 [aiu\\_athletics](https://twitter.com/aiu_athletics)

 [aiu.athletics](https://www.facebook.com/aiu.athletics)

[community@athleticsintegrity.org](mailto:community@athleticsintegrity.org)

[www.athleticsintegrity.org](http://www.athleticsintegrity.org)

このリーフレットは、パリ五輪に参加する全てのアスリートと、アスリート・サポート・パーソン（ASP）にとって、重要な情報をまとめています。皆さんが大会前、大会期間中、そして大会後も、ルールを守り続けるために、有益な情報源となるでしょう。



For most accurate information  
cross reference with the  
English or French versions.



# 大会中の各組織の責任

パリ五輪で陸上競技に参加する全てのアスリートとアスリート・サポート・パーソン（ASP）は、国際オリンピック委員会（IOC）の定めたルールに従わなければいけません。いかなる形でも五輪期間中（2024年7月18日～8月11日）にIOCの規則に違反した場合、大会に関わる結果（結果に対する失格、メダルの剥奪、アクレディテーションの取り消しなど）は、IOCによって管理されます。五輪期間を超える、ルールを違反した影響について（将来的な資格停止期間など）は、適用されるワールドアスレティクスのルールに基づき、AIUが大会期間終了後に管理します。



IOCは大会の陸上競技で実施されるインテグリティ・プログラムについて、一義的な責任を有する。



IOCは、アンチ・ドーピングの責任をInternational Testing Agency（ITA）に委任し、ITAが大会期間中の検査を担当する。



AIUはパリに常駐し、陸上競技におけるルールの適切な適用を確保するため、必要に応じてIOCやITAと協力する。

# 重要な日程

4月18日-7月17日まで：プレ大会期間。この期間中、AIU、ITAおよび各国のドーピング防止機関（NADOs）は、選手に対して検査を行うことができる。

7月18日：選手村の開村後、競技会場でのテストはITAによってのみ実施される。AIUは競技会場以外で、引き続き検査を実施することができる。

8月1日-11日：大会での陸上競技の実施。

8月11日：大会の終了後、8月12日より陸上競技の管轄はAIUに戻される。





# 検査



## 競技会・競技会外の期間

競技会外で摂取した物質であっても、それが競技会では禁止されており、競技会検査で採取されたサンプルの中から検出された場合、制裁を受ける可能性があります。競技会外では許可されているものの、競技会時は禁止されている物質のウォッシュアウト期間については、ご自身の医師に相談し、把握してください。ウォッシュアウト期間とは、最終投与から競技会の期間開始までを指します。



⚠ 大会期間中、IOCのアンチ・ドーピング・ルールでは、陸上競技において適用される競技会期間について、異なる定義が定められています：👇

競技会期間	競技会外期間
<p>選手が参加する予定の「競技」の前日23時59分から、当該競技終了までの期間、及び当該競技に関連するサンプルの採取過程。</p> <p>IOCのルールにおいて「競技」という用語は「単一のレース、試合、ゲーム又は単独のスポーツでの競争」と定義されています。例えば、陸上競技・男子100mの決勝などです。</p>	<p>競技会ではない期間。競技会期間以外の全ての時間を意味する。</p>

**例：**8月4日に1500mの準決勝を走り、決勝は8月7日に予定されている場合。準決勝の競技会期間は、8月3日23時59分から8月4日の準決勝の検査終了までとなります。決勝の競技会期間は、8月6日23時59分から8月7日の決勝の検査終了までとなります。準決勝と決勝の間となる、8月5日に検査を受けた場合、これは競技会外の検査とみなされます。

# 治療使用特例

(TUE: Therapeutic Use Exemption)

もし自身の名前がオリンピックの最終エントリーリストに載っていて、選手村の開村前（2024年7月17日まで）に、治療使用特例（TUE）が必要な場合は、ワールドアスレティクスのアンチ・ドーピング・ルールに従い、AIUにTUEを申請する必要があります。つまり、大会開幕の少なくとも30日前までに、（緊急時や例外的な状況を除き）

[tue@athleticsintegrity.org](mailto:tue@athleticsintegrity.org)に申請書を提出する必要があります。事前に認められたTUEはIOCの承認プロセスに従うため、再度そのTUEをIOCに申請する必要はありません。

選手村の開村後（2024年7月18日以降）に、TUEが必要となった場合は、ポリクリニックのITA（International Testing Agency）TUE オフィスを通じて、申請する必要があります。手続きの詳細は、こちらをご覧ください。

<https://ita.sport/tue-paris-2024/>



留意事項：IOCによって認められたTUEは、オリンピック期間中のみ有効です。

## 禁止表国際基準（The Prohibited List）の更新

2024年の禁止表国際基準が、2024年パリオリンピックで適用されます。このリストには、競技会内外で、禁止されている全ての物質と方法が含まれます。

留意事項：麻酔薬であるトラマドール（Tramadol）は、2024年1月1日に競技会時禁止物質として追加されています。



# 居場所情報

選手が提出した居場所情報により、検査当局はアスリートの居場所を特定し、効果的な競技会外の通告なし検査を行うことができます。オリンピックが始まるまでの間、大会や五輪予選、合宿などのため、広範囲で移動する場合は、最新の正確な居場所情報を提供するように心がけてください。

	RTP（登録検査対象者リスト）及びモニタリング・プール・アスリート*	その他の国際レベルアスリート
選手村到着前	ADAMS、Athlete Central、Athlete Connectを通じて詳細な居場所（宿泊場所の部屋番号などを含む）を、提供し続けること。	居場所情報の提出は不要です。
選手村にて	ADAMS、Athlete Central、Athlete Connectを通じて詳細な居場所（宿泊場所の部屋番号などを含む）を、提供し続けること。	居場所情報の提出は不要です。
	大会期間中、各選手が所属する国内オリンピック委員会（NOC）は、ITA Rooming Appを通じてITAに選手の宿泊情報を提出することが義務付けられています。大会期間中に部屋を変更する場合は、ADAMSで居場所情報を更新するとともに、直ちに所属する国内オリンピック委員会（NOC）に通知しなければなりません。それを怠った場合、起きた事態に対し、責任を取らなければいけない可能性があります。	
大会後	ADAMS、Athlete Central、Athlete Connectを通じて詳細な居場所を、提供し続けること。	居場所情報の提出は不要です。

\*モニタリング・プール・アスリート： RTP（登録検査対象者リスト）の選手となる可能性があり、AIUに一定の居場所情報を提出する必要があるアスリート。

# 競技



シューズ規定：ワールドアスレティクスシューズ規定 (Athletics Athletic Shoe Regulations)は、選手がオリンピックで着用できるシューズを定めています。

🏃👟 WA承認シューズリストを確認する  
オリンピックでは、ワールドアスレティクスが承認したモデルのシューズのみ、着用することができます。オリンピックで着用するシューズの名称とモデルを、事前によく確認してください。WA承認シューズのリストは、[こちら](#)から確認できます。

オリンピックでは、デベロップメント・シューズ (Development Shoes) やビスポーク・シューズ (Bespoke Shoes) は着用することができません。

👉健康上の理由でのシューズの調整  
装具の使用など、医療上の理由でシューズの調整が必要な場合は、事前に承認を申請してください。

オリンピックに先立ち、ワールドアスレティクスから、シューズの申告書の提出を求められる場合があります。これは、1) 着用するシューズのモデル、2) そのシューズがWA承認シューズリストに掲載されていることを、確認するためのものです。


✅競技終了後のチェック：  
競技終了後、シューズコントロールを受ける場合があります。競技終了後は、必ず競技で使用したシューズを持っていてください。

シューズ規則について、よくある質問は[こちらのウェブサイト](#)に掲載されています。


# 競技の不正操作


オリンピックでは、あらゆる競技の不正操作を防ぐために、厳格なルールが設けられています。


競技の不正操作防止に関するオリンピック・ムーブメント・コードでは、以下のことが定められています：


 どのような不正行為の手引きも、気がついた場合、最初の機会に報告すること。

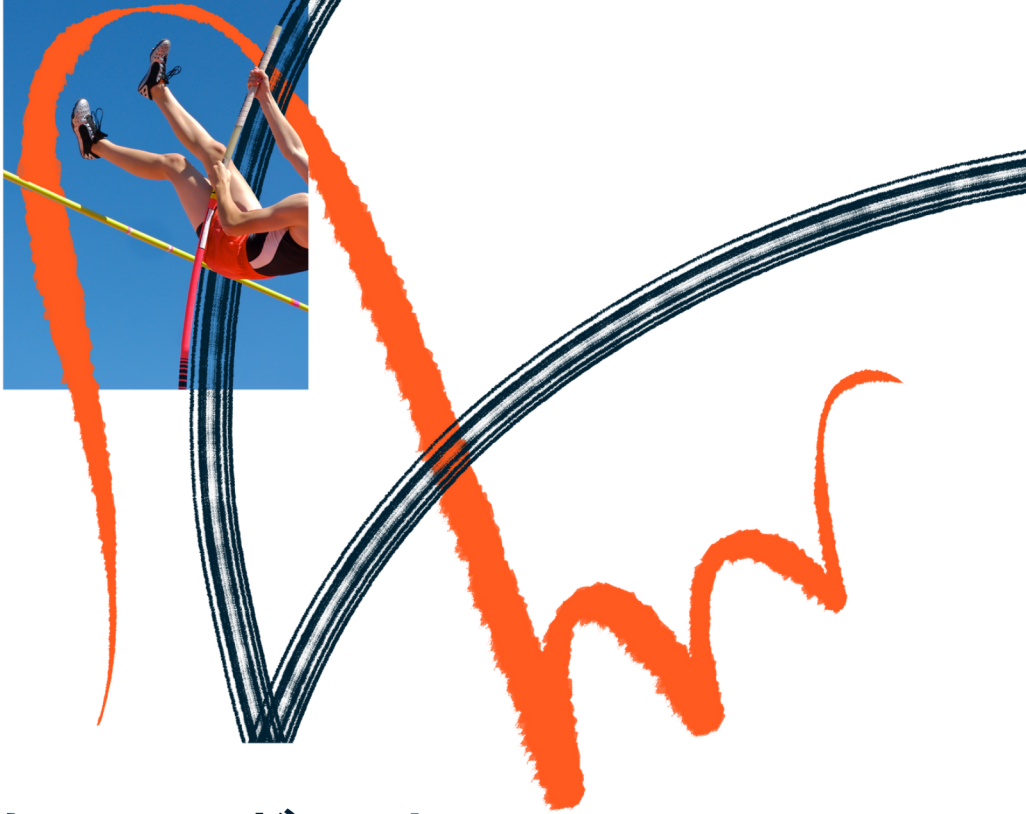
 実施される調査に協力すること。

 大会に関係する競技（陸上競技以外のスポーツも含む）に対し、賭博を行ったり、賭博を助長しないこと。

 自分自身および/または他人のために不当な利益を得るために行動をする、行動を怠る、取り決めを結ぶなど、競技会の結果や競技過程を不正に変更しないこと。

 競技の不正操作やその他の不正行為に関連する利益を与えたり、利益を求めたり、また受け取ったりしないこと。

 内部情報を共有しないこと。



# セーフガード

IOCが定める選手及びその他の参加者のためのセーフガード フレーム・ワークは、大会期間中、アスリートとアスリート・サポート・パーソン（ASP）を、ハラスメントや虐待から守るために、実施されます。この枠組みは、ワールドアスレティクスのセーフガード・ルールを補完するものであり、陸上競技への参加が認められた全ての参加者にとって、安全で支援的な環境を確保するためのものです。

大会中は、ワールドアスレティクスのセーフガード・オフィサーが、セーフガードに関するあらゆる懸念に耳を傾け、またIOC セーフガード・チームおよび国内オリンピック委員会（NOC）ウェルフェア・オフィサーと協力し、該当するIOCプロセスの下で、適切な対応が取られるよう働きかけます。

# 大会期間中、ご利用頂ける報告方法は以下の通りです：



・オリンピック選手村にいるIOCセーフガード・オフィサーおよび／またはIOCセーフガード・オフィサーが指定した代表者。

[safeguardingofficer@olympic.org](mailto:safeguardingofficer@olympic.org) へのメール。

指名されたワールドアスレティクス、セーフガード・オフィサー：[safeguarding@worldathletics.org](mailto:safeguarding@worldathletics.org)

## IOCのインテグリティ及びコンプライアンス・ホットライン

オリンピック選手村に特設されたセーフスポーツ・エリアで働くIOCスタッフ。

Athlete365 ([olympics.com](http://olympics.com))からアクセス可能なセーフ・スポーツセクション。

選手村のフィットネスセンターの上にある、セーフ・スポーツ・ゾーンでは、秘密厳守のサポートと相談が受けられます。

## 報告することも、皆さんの役目です。

オリンピックの大会前、大会中、大会後を問わず、いつでもAIUに匿名でインテグリティに関する報告を行うことができます。以下のQRコードを読み取るか、電話またはEメールで、ご連絡ください：

+33 1 87 16 96 42

[Confidentialreport@athleticsintegrity.org](mailto:Confidentialreport@athleticsintegrity.org)

[www.athleticsintegrity.org/make-a-report](http://www.athleticsintegrity.org/make-a-report)





# 適用されるルール及び その他の資料：

IOC Code of Ethics (including the Olympic Movement Code on the Prevention of the Manipulation of Competitions at page 83 and following):

[IOC Code of Ethics - Olympic Principles and Rules of Conduct \(olympics.com\)](#)

IOC Anti-Doping Rules:

[IOC-Anti-Doping-Rules-applicable-to-the-Games-of-the-XXXIII-Olympiad-Paris-2024.pdf \(olympics.com\)](#)

IOC Framework for Safeguarding Athletes and other Participants:

[IOC-Games-Time-framework-ENG.pdf \(olympics.com\)](#)